



J R 連 合 NEWS

J R 産 業 に 集 う
す べ て の 仲 間 の
J R 連 合 へ の
総 結 集 を !!

2024 年 度

No. 9

2024年7月25日

日本鉄道労働組合連合会

J R 連 合 中 国 地 協 第 32 回 定 期 総 会

組織の充実・強化に向けて横のつながりを強化しよう！

J R 連 合 中 国 地 方 協 議 会 は、7 月 3 日、「ワークピア広島」において第 32 回定期総会を開催し、向こう 1 年間の方針を決定した。会場には中国エリアの各単組から約 30 名が集結した。

冒頭、中国地協を代表して石松大介議長（J R 西 労 組 広 島 地 本 執 行 委 員 長）が挨拶に立ち、



安全の確立、2024 春闘、組織の充実・強化、取り巻く環境の変化に伴う政策課題等について述べ、「J R 産 業 の 持 続 的 な 発 展 に は す べ て の J R 関 係 労 働 者 の J R 連 合 へ の 総 結 集 が 不 可 欠。中 国 エ リ ア に お い て も 労 働 組 合 が 結 成 さ れ て い な い グ ル ー プ 会 社 が あ る。組 織 の 充 実 ・ 強 化 に 向 け て、引 き 続 き 地 協 で 連 携 し て 取 り 組 ん で い こ う」と呼びかけた。



石松議長



石川局長



川端副委員長

J R 連 合 か ら は 石 川 敏 也 産 業 政 策 局 長 が 出 席 し、能 登 半 島 地 震 へ の 連 合 ボ ラ ン テ ィ ア へ の 参 画 に 謝 辞 を 述 べ る と と も に、最 重 要 課 題 で あ る 安 全 の 確 立 へ の 取 り 組 み、産 業 政 策 や 組 織 の 強 化 等 の 取 り 組 み に 触 れ、と り わ け 安 全 の 確 立 に つ い て は、「触 車 や 感 電 な どの 重 大 労 災、労 災 死 亡 事 故 は 未 だ な くな っ て い な い。過 去 と 同 種 の 事 例 も 発 生 し て お り、実 効 性 あ る 教 育 や ル ー ル の 策 定 が な さ れ て い る か、働 く 者 の 目 線 か ら チェック・提 言 し て い こ う」と呼びかけた。

J R 西 労 組 か ら は 川 端 準 一 中 央 副 執 行 委 員 長 ら が 出 席 し、代 表 し て あ い さ つ し た 川 端 副 委 員 長 は、安 全、労 働 条 件、組 織 課 題 に つ い て 触 れ、「今 年 4 月 の J R 西 日 本 グ ル ー プ 合 同 入 社 式 の 実 施、制 服 の 統 一 化 は 組 合 よ り 提 案 し 実 現 し た も の。グ ル ー プ 全 体 の 連 携、絆 を 深 め る こ と が 重 要 で あ り、中 国 地 協 に 参 集 す る 各 単 組 の つ な が り を 強 化 し て い こ う！」と よ り 一 層 の 団 結 を 呼 び け っ た。

議 案 と し て、大 川 達 也 事 務 局 長（J R 西 労 組 米 子 地 本 執 行 委 員 長）か ら 運 動 方 針 な ど が 一 括 で 提 起 さ れ、と り わ け 青 女 の 取 り 組 み と し て、グ ル ー プ 労 組 を 含 め た レ ク の 開 催、広 報 活 動 の 強 化 が 掲 げ ら れ た。満 場 一 致 で 確 認 し た 後、石 松 議 長 の 団 結 ガ ン バ ロ ウ で 力 強 く 会 を 閉 じ た。